

戸建住宅用ビーズ法ポリスチレンフォーム

YSKボード

YBECO YSKエコボード割付け断熱工法



熱伝導率の長期安定性と適度な透湿性により住宅の長寿命化に大きく貢献します!

三昌フォームテックの戸建住宅向けシリーズ製品は建築用に製造されたEPS(ビーズ法ポリスチレンフォーム)を使用しております。

弊社の建材用EPSは難燃剤が添加された原料を使用、JIS規格の燃焼試験(自己消火性)にも適合した高品質のEPSです。住宅の床下断熱材をはじめ、外断熱工法や屋根の勾配断熱など様々な部位で使用されています。



ビーズ法ポリスチレンフォームの特徴

▶ 热伝導率の长期安定性

製品に使用されているEPSは2%のポリスチレンと98%の空気で出来ています。40年前に建設の南極昭和基地で使用されたEPSパネルは解体後の調査において建築当初の性能からほとんど劣化していない事が確認されております。微細な気泡に閉じ込められた空気が長期にわたり断熱性能を維持し続けます。

▶ 加工性

製品の断裁はカッターやチップソーなどでも可能ですが電熱線によるカット断裁が主流となります。弊社では自社積算による床下断熱材オールプレカットや二次元加工機による曲線・勾配加工など様々なご要望に対応しております。

▶ 吸水・自立性

EPSは独立気泡構成により吸水率も極めてわずかです。

また、軽量であることから自立性に優れています。この吸水・自立性により長期にわたり床下断熱の垂れ、壁内結露による吸水垂れ下がり、施工不良による厚みムラなどの無い住宅の施工が可能です。

▶ 透湿性

EPSは発泡プラスチック系断熱材の中で、最も水蒸気を透湿しやすい性質を持っております。この性質により壁内環境を最適に保ち、合板や木材の平衡含水を妨げる事無く躯体の長寿命化を実現します。

■ 製品規格・物性

■ 規格

種類	厚さ (mm)	製品寸法(mm)	
		幅	長さ
BF	10~500	920	1830
MF		1000	2000
特注		920、1000、1220	2430、2730、3050

※製品寸法は金型成形時の仕上がり時の管理寸法であり、実製品寸法とは若干異なります。

※ジャストカット納入については弊社担当者へご相談ください(加工費 別途 要)。

※MF品番(1000×2000)・特注サイズ品は受注生産品となります。

■ 製品物性

YSKボード・YSKエコボード

項目	単位	製品グレード				
		4号品	3号品	2号品	1号品	エコマーク認証
密度	kg/m ³	15以上	20以上	25以上	30以上	—
熱伝導率	W/m·K	0.041	0.038	0.036	0.034	0.038
圧縮強さ	N/cm ²	5以上	8以上	12以上	16以上	—
曲げ強さ	N/cm ²	10以上	18以上	15以上	32以上	—
透湿性能	ng/m ² ·s·Pa	290以下	250以下	205以下	145以下	—
吸水性能	g/100cm ²	1.0以下				
燃焼性	—	3秒以内に炎が消え残りんが無く、かつ燃焼限界指示線を超えて燃焼しない。				
ホルムアルデヒド放散区分	—	F☆☆☆☆				
優良断熱認証値	W/m·K	0.038	0.036	0.035	0.034	—

※YSKエコボード(エコマーク認証)は断熱性能のみの性能認証となります。

※YSKボードの優良断熱認証品は断熱性能厚み40mm以上(断熱抵抗値=1.1以上)を対象とした認定となりますので注意ください。

優良断熱材認証とJIS A 9521を取得



三昌フォームテックのYSKボードは、JIS A 9521と優良断熱材認証をダブルで取得しています。また、YBECO YSKエコボードは断熱材エコマーク認定製品であり、この様な環境に配慮した高機能製品をこれからも供給し続けて参ります。



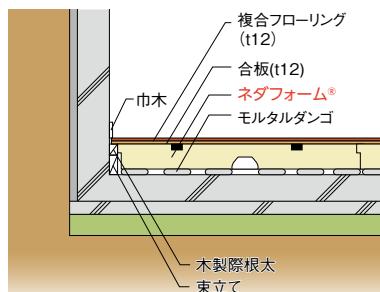
地下室やカーポート上などRC下地の床施工にはネダフォームが最適!

ロングセラー床下地材 ネダフォーム[®]

ネダフォームは、発売以来50年余床下地材の定番としてご好評をいただいております。つねに満足いただける高い性能を追求しつづけ、またバリエーションも豊富です。

戸建建築
での
施工例

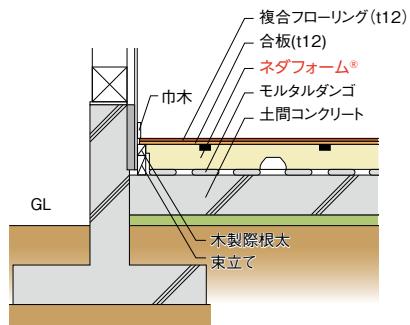
■地下室



断熱材と床下地材が
同時に施工できる



■土間コンクリート(布基礎)



EPS製品 取り扱い上の注意点

■火気厳禁(溶接厳重注意)

- 火気に接触すると燃えます。従って、輸送、保管、施工等に際しては火気に十分注意すると共に、適切に養生してください。特に溶接・溶断を行う際は、溶接火花が当たらないように必ず養生してください。当製品の酸素指数は26以上です。

■高温注意

- 高温(80°C)で軟化変形しますので、高温での保管、使用は避けてください。

■有機溶剤・石油類に注意

- 本製品は有機溶剤・石油類・化学薬剤には侵されます。施工に使用する接着剤は、メーカーのカタログと施工仕様書に明記されたものを用いるか、事前にメーカーへお問い合わせください。

■直射日光に注意

- 本製品は多くのプラスチック製品と同様に紫外線により劣化します。
屋外で長時間(2~3日以上)保管する場合は直射日光を避けるように養生シートで覆うなどの処置を行ってください。

■その他

- 残材を廃棄する場合は地域の条例や指針に従い処理してください。
- 屋内での電熱線(ニクロム等)によるカットは換気を十分に行ってください。



株式会社 JSPグループ

三昌フォームテック株式会社

<https://www.sanshofoamtech.com/>

本 社 東京都港区浜松町2-1-17 TEL.03-5405-6730

大阪出張所 大阪府大阪市中央区本町1-6-16 TEL.06-7175-1411

筑波工場 茨城県稲敷郡阿見町中央8-3-3 TEL.029-887-6715